

(7) 婚姻

婚姻件数は27,531組で、前年より1,292組減少した。

婚姻率は人口千人に対し3.9で、前年より0.1ポイント低下した。全国は前年より0.2ポイント低下し3.9であった。(表-26)

婚姻率の年次推移をみると、昭和46年の11.7をピークに低下し、昭和62年に上昇に転じたものの、平成5年を境として再び低下傾向である。

(図-23)

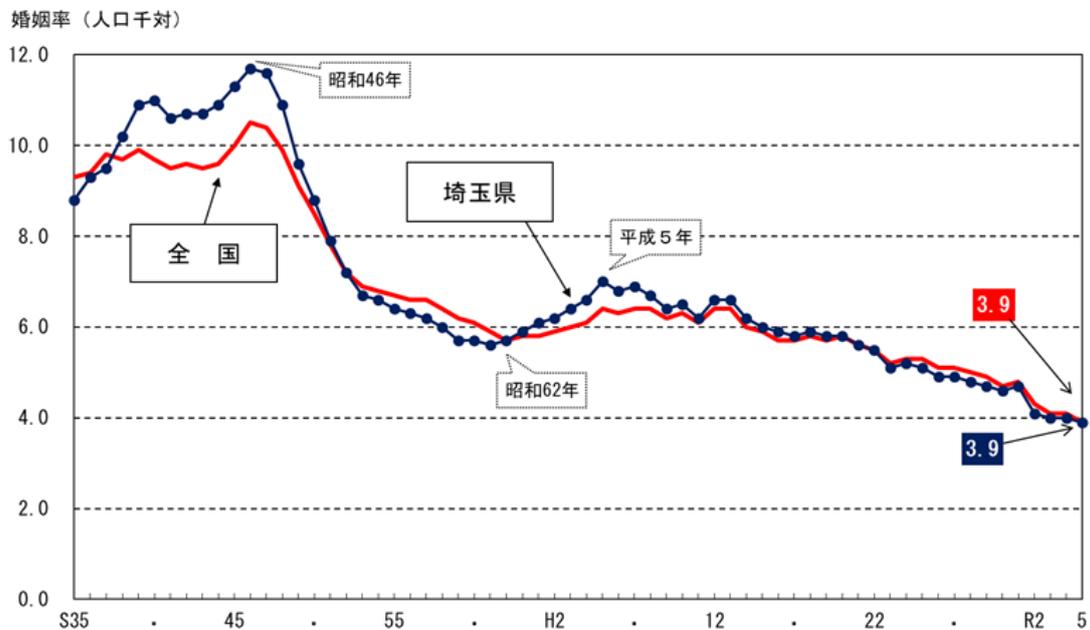
表-26 婚姻件数及び婚姻率の年次推移

		S35	40	45	50	55	60	H2	7
数	埼玉県	21 485	33 131	43 517	42 340	34 708	33 446	39 234	46 224
	全国	866 115	954 852	1 029 405	941 628	744 702	735 850	722 138	791 888
率	埼玉県	8.8	11.0	11.3	8.8	6.4	5.7	6.2	6.9
	全国	9.3	9.7	10.0	8.5	6.7	6.1	5.9	6.4

		12	17	22	27	R2	3	4	5
数	埼玉県	45 636	40 486	39 160	34 757	29 260	28 345	28 823	27 531
	全国	798 138	714 265	700 222	635 225	525 507	501 138	504 930	474 741
率	埼玉県	6.6	5.8	5.5	4.9	4.1	4.0	4.0	3.9
	全国	6.4	5.7	5.5	5.1	4.3	4.1	4.1	3.9

注：率は人口千対である。

図-23 婚姻率の年次推移（埼玉県・全国）



平均初婚年齢は、夫31.7歳、妻30.1歳で、前年と比べると夫は0.1歳、妻は0.2歳上昇した。全国は、夫31.1歳、妻29.7歳で、前年と比べると同年齢であった。

(表-27)

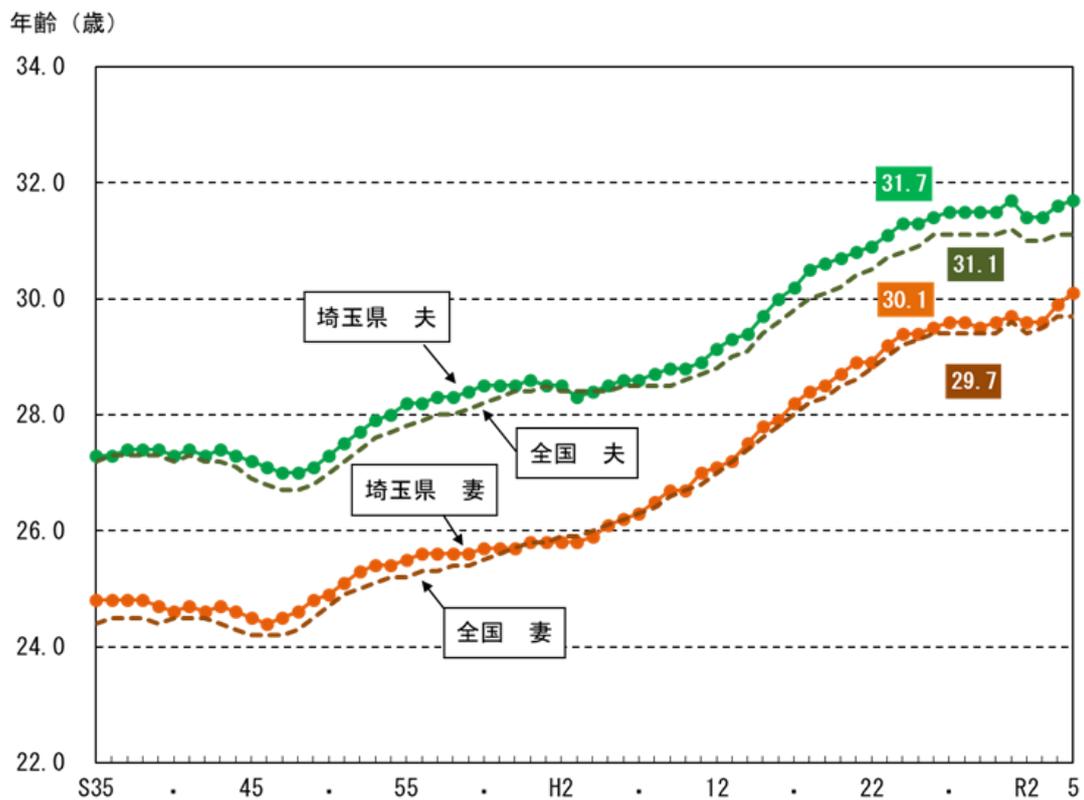
年次推移をみると、埼玉県、全国ともに、近年横ばいの状況が続いている

表-27 平均初婚年齢の年次推移

		S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	17	22	27	R2	3	4	5
夫	埼玉県	27.3	27.3	27.2	27.3	28.2	28.5	28.5	28.6	29.1	30.2	30.9	31.5	31.4	31.4	31.6	31.7
	全国	27.2	27.2	26.9	27.0	27.8	28.2	28.4	28.5	28.8	29.8	30.5	31.1	31.0	31.0	31.1	31.1
妻	埼玉県	24.8	24.6	24.5	24.9	25.5	25.7	25.8	26.3	27.1	28.2	28.9	29.6	29.6	29.6	29.9	30.1
	全国	24.4	24.5	24.2	24.7	25.2	25.5	25.9	26.3	27.0	28.0	28.8	29.4	29.4	29.5	29.7	29.7

注：各届出年に結婚生活に入ったものにより算出している。

図-24 平均初婚年齢の年次推移（埼玉県・全国）



(8) 離婚

離婚件数は10,697組で、前年より438組増加した。

離婚率は人口千人に対し1.50で、前年と比べて0.06ポイント上昇した。全国は前年より0.05ポイント上昇し1.52であった。（表-28）

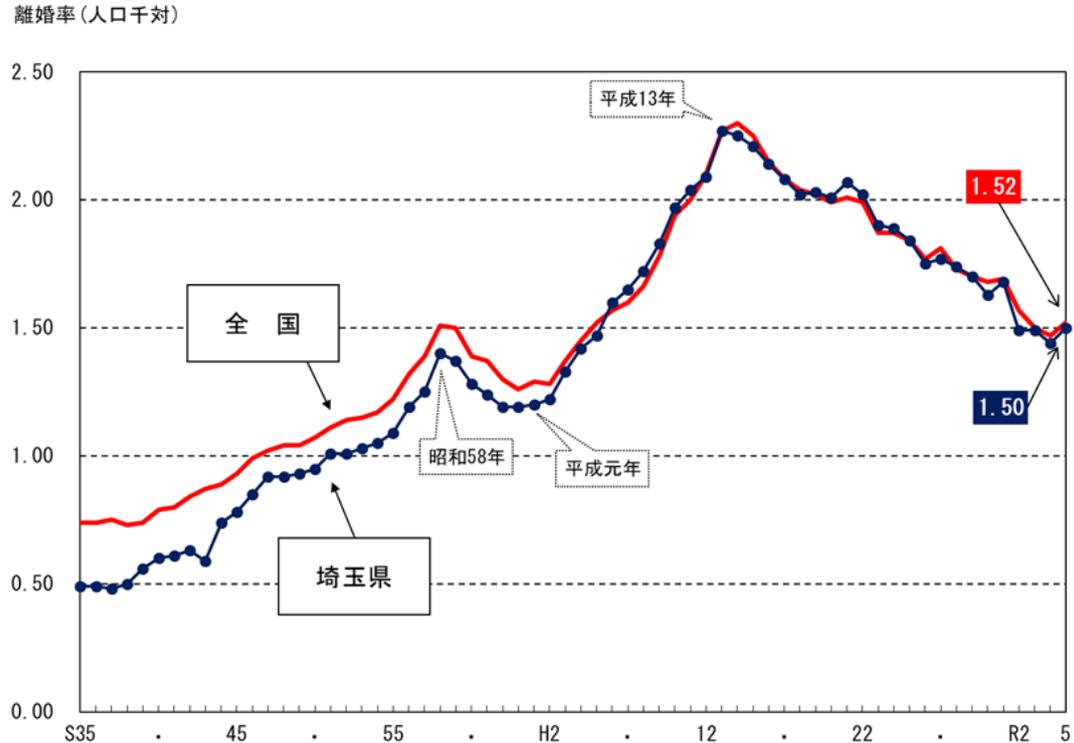
離婚率の年次推移をみると、昭和58年以降一旦低下した後、平成元年から上昇に転じた。平成13年にピークとなった後は減少傾向にある。（図-25）

表-28 離婚件数及び離婚率の年次推移

		S35	40	45	50	55	60	H2	7
数	埼玉県	1 182	1 797	2 990	4 584	5 901	7 494	7 775	11 062
	全国	69 410	77 195	95 937	119 135	141 689	166 640	157 608	199 016
率	埼玉県	0.49	0.60	0.77	0.95	1.09	1.28	1.22	1.65
	全国	0.74	0.79	0.93	1.07	1.22	1.39	1.28	1.60
		12	17	22	27	R2	3	4	5
数	埼玉県	14 368	14 521	12 484	12 667	10 659	10 626	10 259	10 697
	全国	264 246	261 917	222 115	226 238	193 253	184 384	179 099	183 814
率	埼玉県	2.09	2.08	1.75	1.77	1.49	1.49	1.44	1.50
	全国	2.10	2.08	1.77	1.81	1.57	1.50	1.47	1.52

注：率は人口千対である。

図-25 離婚率の年次推移（埼玉県・全国）



(9) 合計特殊出生率

合計特殊出生率は1.14で、前年の1.17より0.03ポイント低下した。全国は前年より0.06ポイント低下し1.20であった。

年齢階級別では30～34歳が最も高く、次いで25～29歳、35～39歳の順となっている。（表-29、図-26）

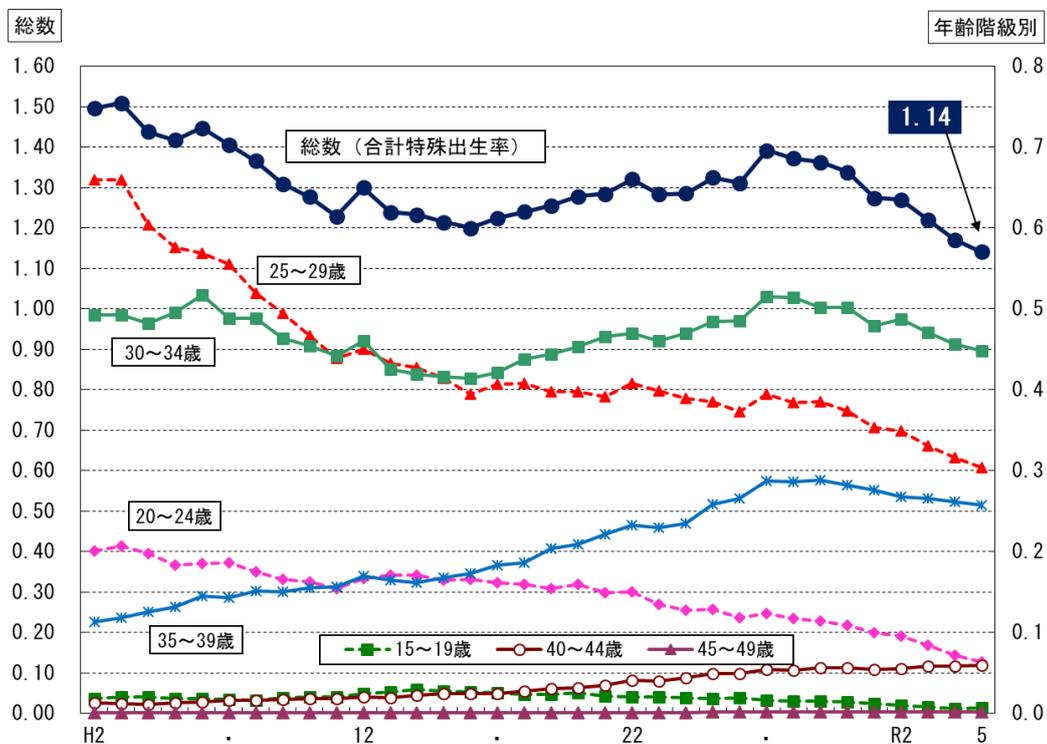
表-29 合計特殊出生率の年次推移（年齢階級別内訳）

		H2	7	12	17	22	27	R2	3	4	5
埼玉県	総数 (合計特殊出生率)	1.50	1.41	1.30	1.22	1.32	1.39	1.27	1.22	1.17	1.14
	15～19歳	0.02	0.02	0.02	0.0255	0.0200	0.0158	0.0097	0.0075	0.0056	0.0063
	20～24歳	0.20	0.19	0.17	0.1617	0.1504	0.1234	0.0955	0.0843	0.0722	0.0634
	25～29歳	0.66	0.56	0.45	0.4071	0.4075	0.3945	0.3486	0.3301	0.3162	0.3035
	30～34歳	0.49	0.49	0.46	0.4216	0.4693	0.5147	0.4872	0.4712	0.4565	0.4486
	35～39歳	0.11	0.14	0.17	0.1835	0.2322	0.2871	0.2674	0.2653	0.2610	0.2572
	40～44歳	0.01	0.02	0.02	0.0246	0.0404	0.0547	0.0549	0.0584	0.0581	0.0598
	45～49歳	0.00	0.00	0.00	0.0007	0.0010	0.0014	0.0017	0.0014	0.0017	0.0017
全国	総数 (合計特殊出生率)	1.54	1.42	1.36	1.26	1.39	1.45	1.33	1.30	1.26	1.20

注1：数値は、5歳階級別の出生率を合計したものである。ただし、埼玉県の平成27年分、令和2年分と全国の数値は、各歳の年齢別出生率を合計したものである。

注2：算出に用いた出生数の15歳及び49歳にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。

図-26 合計特殊出生率の年次推移（年齢階級別内訳）（埼玉県）



市町村別にみると、高率順では、横瀬町（1.42）、滑川町（1.23）、宮代町（1.20）の順である。

また、低率順では、東秩父村（0.28）、川島町（0.54）、小鹿野町（0.59）の順である。（表－30、図－27）

表－30 市町村別にみた合計特殊出生率（高率順）

順位	市町村	合計特殊出生率	順位	市町村	合計特殊出生率	順位	市町村	合計特殊出生率
1	横瀬町	1.42	22	行田市	1.06	43	皆野町	0.97
2	滑川町	1.23	23	狭山市	1.06	44	三芳町	0.96
3	宮代町	1.20	24	本庄市	1.05	45	入間市	0.95
4	白岡市	1.20	25	杉戸町	1.05	46	川口市	0.95
5	八潮市	1.18	26	志木市	1.05	47	久喜市	0.94
6	朝霞市	1.15	27	戸田市	1.04	48	嵐山町	0.91
7	さいたま市	1.14	28	鴻巣市	1.04	49	羽生市	0.91
8	東松山市	1.14	29	越生町	1.04	50	坂戸市	0.89
9	新座市	1.14	30	吉川市	1.04	51	松伏町	0.87
10	深谷市	1.13	31	草加市	1.02	52	吉見町	0.83
11	伊奈町	1.12	32	北本市	1.02	53	鳩山町	0.82
12	美里町	1.12	33	飯能市	1.01	54	長瀬町	0.81
13	鶴ヶ島市	1.12	34	ふじみ野市	1.01	55	幸手市	0.80
14	上尾市	1.11	35	春日部市	1.01	56	神川町	0.80
15	富士見市	1.10	36	桶川市	1.01	57	蕨市	0.78
16	蓮田市	1.09	37	所沢市	1.01	58	毛呂山町	0.75
17	越谷市	1.08	38	和光市	1.01	59	ときがわ町	0.74
18	三郷市	1.07	39	上里町	1.00	60	小川町	0.70
19	寄居町	1.07	40	加須市	0.99	61	小鹿野町	0.59
20	秩父市	1.07	41	熊谷市	0.99	62	川島町	0.54
21	川越市	1.07	42	日高市	0.98	63	東秩父村	0.28

注1：順位の算出には、小数点第2位以下を考慮している。

(空白ページ)